

科目	ゼミナールⅣ(N)	担当	秋山 健太郎	履修学年	4年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	2単位

【授業目標・到達目標】

ゼミナールⅣにおいては、ゼミナールⅢで作成した論文のブラッシュアップを主眼に指導を行う。ゼミナールⅣでは、卒業論文、審査会資料の完成を到達目標とする。

【履修注意】

- ・授業でパソコンを活用するため、必ず持参すること。
- ・卒業論文のゼミ担当への提出は、9月の第1回のゼミとする。
- ・卒業論文を積極的、自主的に作成すること。
- ・卒業論文審査では、論理的に説明できるよう準備をしっかりとすること。
- ・他のメンバーの発表はしっかりと聞き参考にすること。

【評価方法】

卒業論文の内容により評価する。最終審査の不合格者には単位は与えない。

【試験について】

実施しない。

【予習・復習】

- ・毎回、次回までに準備する内容を指示するので、それに従うこと。

【教科書】

- ・購入教科書なし。各自のテーマに合わせて指示する。

【参考書】

- ・各自の卒業論文テーマに合わせて指示する。

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	オリエンテーション	ゼミナールⅢのまとめとゼミナールⅣの進め方
2	卒業論文指導	個別卒業論文作成指導
3	卒業論文指導	個別卒業論文作成指導
4	卒業論文指導	個別卒業論文作成指導
5	卒業論文指導	個別卒業論文作成指導
6	卒業論文指導	個別卒業論文作成指導
7	卒業論文指導	個別卒業論文作成指導
8	卒業論文ゼミ内審査と指導	論文内容とプレゼンテーションのゼミ内審査を行い指導する。
9	卒業論文ゼミ内審査と指導	論文内容とプレゼンテーションのゼミ内審査を行い指導する。
10	卒業論文ゼミ内審査と指導	論文内容とプレゼンテーションのゼミ内審査を行い指導する。
11	卒業論文審査	論文内容とプレゼンテーションにより審査
12	卒業論文審査	論文内容とプレゼンテーションにより審査
13	卒業論文指導	卒業論文審査結果の一部修正合格者・不合格者対応
14	卒業論文2次審査	論文内容とプレゼンテーションにより審査
15	卒業論文2次審査	論文内容とプレゼンテーションにより審査
16	卒業論文発表会	卒業論文発表会